

# 米粉で災害非常食

## 食物アレルギーでも安心

長岡市の菓子メーカー美松(松井秀明社長)などは1日、食物アレルギーに対応した米粉クッキーを今秋から全  
国販売すると発表した。災害時に食物アレ

ルギーを持つ被災者に対応できる非常食として、市町村の備蓄需要を期待している。  
同社が中越地震や東日本大震災での被災者支援の経験から試行を

重ねてきた。アレルギーを起しやすいう卵や小麦など27品目の原材料を一切使わず、地元産の米粉と植物油、みそ調味料などで仕上げた。避難所などで飲み物がなくても食べやすい口付けにこだわり、製法に気を使った。クッキーは3年間の保存

が可能だという。  
米粉メーカーや販売会社の協力で事業化のめどが付き、総務省の地域経済循環創造事業交付金と金融機関からの無担保融資を活用。  
長岡市は今年度から備蓄を始める災害時の非常食の一つとして同商品を選定する予定。



米粉クッキーを試食する関係者—長岡市大手通1、アオーレ長岡で

アレルギーの子どもを持つ保護者らでつくる「長岡にこっとくらぶ」代表の榎園早苗さん(35)は「東日本大震災でも避難所でアレルギーフリー食品の入手が困難だったと聞いています。災害時のお菓子は心の栄養にもなり、子どもたちの不安を解消してくれる」と話した。  
【金沢衛】